

やまだ
広報

おっきなサケ、捕まえた

12月9日、3年ぶりの開催となる「山田の鮭大漁祈願まつり」が織笠川河川公園で行われ、会場は約1,500人の観客らでにぎわいました。イベントの目玉となるサケのつかみ取りには、約100人が参加。3分の制限時間の中で、われ先にと大物を追いかける姿が見られました。また、サケの直売コーナーや出店、食堂が設けられ、たっぷりのイクラが載った「ハラコ丼」などの冬の名物に、観客らは舌鼓を打っていました。

1月1日号
2013

No
1016

今号の主な内容

町長からの年賀状／新春インタビュー
税の申告が始まります
町のわだい
みんなのスペース

2～3
4～5
7
10

CONTENTS

町長からの年賀状

謹賀新年



山田町長 佐藤信逸

新年あけましておめでとうございます。私は昨年までは民間人として迎えた新年でしたが、本年は被災地・山田町の代表として初めて迎える新年です。私たちの町、山田が津波に飲み込まれ多くの犠牲者、そして財産を失ってから1年9カ月が経過し、2回目の正月を迎えました。



私は昨年の7月17日に町長として役場に初登庁いたしました。政治経験も行政経験も全くない中で、多くの町民の皆さんの協力により新年を迎えることができました。山田町には多くの難問が山積です。中でも一日も早く自宅を建てたい、災害公営住宅に移り住みたい、しっかりと仕事をしたいなど多くの事柄が聞かれます。これらの問題を最優先に取り組みたいと考えています。被災者の多くがご高齢という問題もあり、時間との関係が重要です。町づくりには、総論では賛成でも、各論になりますと皆

さん全員から一人残らず賛成ということはなかなか困難ですが、私が常日頃申し上げているとおり「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という考え方で新しい町づくりを進めていきたいと考えています。復旧復興には次から次に問題が出てまいります。この数年が将来の山田を決める大事な時期です。我々には、次の山田を担う世代に安全で安心な町を作り、先人から受け継いできた山田の長い歴史のバトンを手渡す責任があります。町民の皆様にはより一層のご理解、ご協力をお願い致します。



大山七星さん(荒川小5年)
平成13年5月生まれ



糠森美咲さん(飯岡・23歳)
平成元年7月生まれ



佐藤健祐さん(後楽町・59歳)
昭和28年12月生まれ

ことしの干支は巳

ことしの干支は巳で、十二支の6番手となります。へびは、は虫類へび亜目の動物でトカゲと同じ祖先を持つといわれています。へびと言えばヤマノオコチのように悪者として恐れられていますが、一方では水の神として信仰されています。また、へびは脱皮を繰り返す生き物。このことにあやかって、ことしは昨年よりも一皮むけた成長、発展をしたいものです。ちなみに町内の巳年生まれの方は、平成24年12月1日現在で1,377人(男673人、女704人)となっています。



山崎由利くん (山田北小 5年)
平成13年12月生まれ



佐藤桜花さん (大沢小 5年)
平成13年 5月生まれ



吉川浩也くん (豊間根小 6年)
平成13年 2月生まれ



芳賀美貴さん (山田南小 6年)
平成13年 2月生まれ

新春インタビュー



徳田尚人くん (轟木小 5年)
平成13年10月生まれ



昆由香里さん (織笠小 5年)
平成13年 6月生まれ



佐々木有加さん (大浦小 5年)
平成13年 5月生まれ



金澤祐貴くん (船越小 6年)
平成13年 3月生まれ



尾形郁恵さん (豊間根・35歳)
昭和52年 5月生まれ

巳年生まれ12人に聞く 今年の目標・抱負を一言

新しい年が幕を明けました。皆さんも新たな気持ちと希望にあふれ、大きく胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして町内の巳年生まれ12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。

税の申告が始まります

書類の準備をお願いします

ことしも例年どおり町県民税兼国民健康保険税と所得税の申告が始まります。各所得控除を受けようとする方は、領収書などの書類を準備してください。

▽東日本大震災による雑損控除

昨年の申告において雑損控除の申告を行い翌年以降に繰り越される損失額がある方や、昨年の申告において損失申告を行い翌年以降に繰り越される損失額がある

▽住宅借入金等特別控除の特例

住宅借入金等特別控除の適用を受けていた住宅が、震災により居住することができなくなった場合でも、控除対象期間の残りの期間について、引き続きこの控除の適用を受けることができますので、忘れずに申告してください。

▽生命保険料控除

今回から生命保険料控除額の改正により、新契約（平成24年1月1日以降の保険契約締結）と旧契約（平成23年12月31日以前の保険契約締結）の控除証明書がありますので、保険会社などから送付された控除証明書を全て持参してください。

▽医療費控除

自分や家族のために支払った医療費のうち、一定額を所得金額から控除することができます。医療機関や薬局の領収書を受診者ごとに整理して、持参してください。

▽社会保険料控除

自分や自分と生計を一にする家族の国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、国民年金保険料等、介護保険料などは、その全額を所得金額から控除することができます。ただし、年金から天引きされている国民健康保険税などは、年金受給者本人以外の所得からは控除できません。



平成25年度町・県民税 簡易申告制度のご利用を

町では町・県民税の申告について、次の日程で簡易申告を受け付けます。該当すると思われる方には申告書を1月中旬にお送りしますので、必要書類と印鑑を持参し申告してください。なお、所得税を源泉徴収されている方は簡易申告できません。

◆該当する人 昨年1年間（平成24年1月1日から12月31日まで）の収入が次の場合です。

・給与だけの場合 給与収入の合計が93万円以下の人

・公的年金等だけの場合

65歳以上…年金収入の合計が148万円以下の人

65歳未満…年金収入の合計が98万円以下の人

・公的年金等と給与の場合

65歳以上…年金が120万円以下で給与が65万円以下の人

65歳未満…年金が70万円以下で給与が65万円以下の人

※年齢は平成25年1月1日現在です。税金の計算の対象になる年金には、遺族年金や遺族恩給、障害年金などは含みません。

◆簡易申告の受付日程

期 日	場 所	時 間
1月25日(金)	豊間根生活改善センター	午前9時 ～午後3時
1月28日(月)	船越防災センター	
1月29日(火) ～30日(水)	役場町民ホール(1階)	

※簡易申告書を郵送で提出する場合には、2月1日までに町税務課へお送りください。

◎所得の無い人なども申告が必要です

昨年1年間まったく所得が無かった人や、所得が少なく所得税や町民税・県民税がかからない人でも▶国民健康保険税の税額の算定▶所得証明や課税証明などの交付▶町営住宅料や保育料、高額医療費の負担区分などの設定——のため簡易申告が必要です。なお、申告しなかった場合には国民健康保険税の軽減措置を受けることができなくなります。

◆問い合わせ 町税務課町民税係（☎82-3111内線111）へどうぞ。

固定資産税についてのお知らせ

償却資産を所有する方は 申告書の提出を忘れずに

固定資産税の算出の基になる償却資産を所有する方は、毎年1月1日現在の所有状況を申告しなければなりません。対象となる資産は、事業に使用する機械などです。これまで申告のあった方には通知書を送付していますが、通知書が届いていない方や新たに事業を開始し初めて申告する方には、申告の用紙をお送りしますのでご連絡ください。

なお、廃業や転出された方も申告の必要がありますのでご注意ください。

償却資産とは

固定資産税が課税される償却資産は、所得税法または法人税法の所得の計算上減価償却の対象となる資産で、土地および家屋以外の事業のために用いることができる次のような有形減価償却資産です。

▷課税の対象となる償却資産 構築物（建物以外の構造物）、機械および装置、船舶、車両および運搬具（自動車税、軽自動車税の対象となる車両は除きます）、工具および備品など

申告が必要な方

平成25年1月1日現在、町内に事業のために用いることができる償却資産を所有している方です。

なお、申告書は資産の増減のない方、免税点未満（課税標準額の合計が150万円未満）の方も提出してください。

提出する書類

- ▷前年度以前に申告された方…増減申告（町から送付された平成24年1月1日現在の償却資産一覧表を参照し、増減資産を記入してください）
- ▷初めて申告する方…全資産申告（すべての償却資産を申告してください）
- ▷廃業または転出された方…申告書に「廃業」「転出」などを記入のうえ提出してください。

震災により代替取得等となった償却資産の特例

震災により滅失、損壊した償却資産の所有者などが代替償却資産を取得、または改良した場合には、課税標準額を2分の1として税額を計算する特例が、取得または改良後4年度分にわたり受けられます。

申告期限

平成25年1月31日（木）

土地や家屋の所有者が亡くなった場合

納税の代表者の届け出を

土地や家屋の所有者が亡くなった場合は、相続登記が完了するまでの間の固定資産税について、納税の代表者を定めなければなりません。「相続人代表者指定届」により納税の代表となる方を決め、町税務課へ提出してください。一定期間が過ぎても届け出が無い場合は、町で任意に相続人代表者を指定することがあります。

なお、この届け出を行うことで、相続登記が完了するものではありませんのでご注意ください。

◆提出先・問い合わせ 町税務課資産税係（☎82-3111内線113、114）へどうぞ。



昨年度の申告の様子

国民年金保険料等については、年金保険者から送付される「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付が必要となります。また、国民健康保険税については1月中旬に「年間納付額のお知らせ」を送付しますので、合わせてご準備ください。

◆問い合わせ 町税務課町民税係（☎82-3111内線113）へどうぞ。

パソコンで申告 ご利用ください

自宅からインターネットを利用して申告、申請・届け出などができる「e-TAX」をご利用ください。

確定申告をe-TAXで行うと、
▶最高3,000円の税額控除▶添付書類の提出省略▶還付金がスピーディー——などの利点があります。

▷手続きの手順

- ①住基カードを町民課窓口で取得
- ②電子証明書を町民課窓口で取得
- ③パソコンとICカードリーダライタを準備する
- ④国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp/>）へアクセス
- ⑤e-TAXの利用開始届出書を提出（送信）
- ⑥電子証明書の初期登録を行う
- ⑦申告書の入力をし、送信して終了

◆本町の地区別投票率（％）

地 区	小選挙区	比例代表	国民審査
山 田	68.31	68.31	65.45
船 越	68.54	68.54	66.74
織 笠	60.68	60.68	59.22
大 沢	68.07	68.07	66.32
豊 間 根	60.31	60.31	59.70
在外投票	0.0	0.0	—
計	男	63.95	62.04
	女	67.41	65.59
	全体	65.75	63.89

◆小選挙区の開票結果（岩手第2区）

候 補 者 名	得 票 数	
	山田町	全 体
当選 鈴木 俊一	7,383	96,523
畑 浩 治	1,565	63,695
久 慈 茂 雄	393	10,491
(A) 得 票 総 数	9,341	26,835
(B) 無 効 投 票 数	156	3,325
(C) 投票総数 (A)+(B)	9,497	215,552

◆最高裁判所裁判官国民審査開票結果(本町分)

氏名	罷免を可とする投票数	罷免を可としない投票数
岡 部 喜 代 子	263	8,732
山 浦 善 樹	251	8,744
横 田 尤 孝	238	8,757
須 藤 正 彦	232	8,763
白 木 勇	232	8,763
大 橋 正 春	224	8,771
寺 田 逸 郎	224	8,771
千 葉 勝 美	222	8,773
大 谷 剛 彦	215	8,780
小 貫 芳 信	206	8,789

第46回衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

開票結果

本町の投票率は**65.75%**

第46回衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票が12月16日、町内20カ所の投票所で行われました。本町の当日有権者数は1万6283人（男7733人、女8550人）。小選挙区の投票率は65.75%と、前回（平成21年）の76.68%を10.93ポイント下回りました。

即日開票の結果、小選挙区（岩手第2区）では鈴木俊一氏（59）＝自由民主党Ⅱが当選。また、比例代表の東北ブロックでは、自由民主党が5議席、民主党が3議席、日本維新の会が2議席、公明党、日本未来の党、みんなの党、日本共産党がそれぞれ1議席を獲得しました。

◆比例代表の開票結果（東北ブロック）

政党名	得票数			議席数
	山田町	岩手県	東北ブロック	
自由民主党	4,171	150,075	1,238,716	5
民 主 党	1,108	122,501	805,709	3
日本維新の会	730	68,275	725,006	2
公 明 党	942	42,479	398,131	1
日本未来の党	1,069	144,396	391,216	1
みんなの党	392	38,065	306,102	1
日本共産党	479	40,896	256,838	1
社会民主党	157	29,228	160,367	0
新党改革	56	5,425	41,587	0
幸福実現党	24	2,886	14,825	0
(A) 得 票 総 数	9,128	644,226	4,338,497	
(B) 無 効 投 票 数	369	26,980		
(C) 投票総数 (A)+(B)	9,497	671,206		

◇通行止め概略図



道路の狭い区間に待避所を設置するため、町道関口線の一部区間が時間帯通行止めとなります。地域の皆さんにはご不便をお掛けしますが、う回路などをご利用ください。なお、大型車両は豊間根

後楽地区で通行止め

う回路をご利用ください

田名部地区からのう回となりますのでご注意ください。

▽期間 1月15日～18日、21日～25日（作業を終了し次第、時間帯通行止めは解除します）

▽時間 午後1時～4時半

◆問い合わせ 町建設課都市整備第1チーム（☎82-3111内線241）へどうぞ。



今月の題字

小林 柚月ちゃん
(轟木小3年)

田町のわだい

オリンピック選手が来町 船越小児童に元気を届ける

ロンドンオリンピックに出場した選手らが12月3日、本町を訪れました。この日訪れたのは、同オリンピック・メダリストの村田 諒太選手、三宅宏美選手、松本 隆太郎選手ら8人。選手らは、船越小学校（佐々木茂人校長、児童151人）で感謝の意味を込めて全校児童と交流会を行いました。会では、代表児童らによる質問などのほか、陸上競技の山崎勇喜選手と6年の金澤祐貴くんが競歩で競争するなどして交流。体育館は笑顔で溢れ、児童らは選手から元気をもらっていました。



岩手町コーラスグループが寄付 町芸術文化協会に義援金

11月20日、町芸術文化協会（阿部 實会長）に対し岩手町のコーラスグループ・ラディアナR（久保郁子代表）から義援金（みのる）が送られました。これは、前会長の佐藤仁志さんが岩手町立川口小学校に赴任していたときに、同グループの名付け親となったのがきっかけとなったものです。同グループの久保代表は岩手町芸術文化協会の会長でもあり、震災によって被害を受けた本町の芸術文化団体の再建にと、支援の運びとなりました。阿部会長は「言葉に出来ないほど感謝の気持ちでいっぱいです。前会長の縁がきっかけとなり大きな支援となった。このようなつながりを今後も大切に、助け合っていきたい」と支援に感謝していました。

千葉県香取市から心温まる贈り物 ホクホク焼き芋お振る舞い

寒い季節に甘くてホクホクなやきいもはいかがでしょう。千葉県香取市の人らによる焼き芋のお振る舞いが11月25日、高砂通り商店街前で行われました。これは、本町と千葉県香取市（旧山田町）が姉妹都市だったことをきっかけに、町民らに同市特産のサツマイモを味わってもらい、体も温めてもらおうと企画したものです。この日は、同市のやまだ元気隊と山田特産品研究会の23人が、焼き芋・ふかし芋、芋まんじゅうを各1,000食、おしるこ600食のお振る舞いのほか、生芋やゴボウなどを配りました。訪れた大勢の町民らは「甘くておいしい！」と、香取市からの心温まる贈り物を堪能していました。



町選挙管理委員が決まる

委員長に勝山君雄氏

12月11日から開かれた町議会定例会で、任期満了を迎えた町

選挙管理委員会委員と同補充員に次の8人が選出されました。任期は平成28年12月18日までの4年間です。



町選挙管理委員会委員長
勝山 君雄さん

12月19日には、委員4人による初の選挙管理委員会が開かれ、委員の互選により勝山君雄さんが委員長に選出されました。また、委員長の職

◆町選挙管理委員会委員

職名	氏名	年齢	地区
委員長	勝山 君雄	73	豊間根
職務代理者	鈴木 協子	68	山田
委員	木村 幸喜	61	織笠
〃	齋藤 茂	61	船越
補充員	貫洞 寛喜	58	大沢
〃	大川 貞子	69	大沢
〃	船越 達	43	船越
〃	佐藤 寿子	50	豊間根

務代理には鈴木協子さんが選ばれました。勝山委員長は就任に当たり「皆さんのご協力を得ながら、公明で公正な選挙の執行に努めたい」と今後の抱負を述べました。

災害支援する方の心の健康考えよう

NPO法人日本ケア・カウンセリング協会では、災害支援者のコミュニケーションのあり方と支援者自身のメンタルヘルスを考える講習会を開催します。

▷日時 1月27日(日) 午後1時～4時
▷場所 宮古市総合福祉センター健やかホール(宮古市小山田)

▷対象 災害支援に関わる人
▷演題 「関わることへの心理学～いま、支援と自立と連帯と!～」

▷定員 150人
▷申込先 NPO法人ケア・カウンセリング協会事務局(☎/ファクス03-6912-2605)

◆問い合わせ NPO法人ケア・カウンセリング協会事務局(東北エリア担当・滝村☎090-7935-0905) へどうぞ。

二戸の高等技術専門校で再募集

県立二戸高等技術専門校では、平成25年度学生を再募集します。申し込み方法など詳しいことは、お問い合わせください。

▷募集科 建築科
▷募集人数 若干名
▷試験日 2月1日(金)
▷試験場所 二戸高等技術専門学校(二戸市石切所字上野々)
▷応募資格 高校を卒業(平成25年3月卒業見込みを含む)した人、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる人

▷試験方法 筆記試験(国語・数学)、面接
▷入校検定料 2,200円(岩手県収入証紙で納付)

▷出願期間 1月7日～25日
◆問い合わせ 岩手県立二戸高等技術専門学校(☎0195-23-2227) へどうぞ。

東日本大震災で被災した家屋
基礎撤去の申し込み受け付けます

町では、東日本大震災で被災した損壊家屋などの基礎撤去の申し込みを受け付けています。

これまでは国土調査を終了している織笠・船越地区のみの受け付けでしたが、1月から大沢・山田地区の受け付けも開始します。なお、基礎撤去の開始時期は、復興関連事業において土地の境界線確定作業が終了してからとなります。

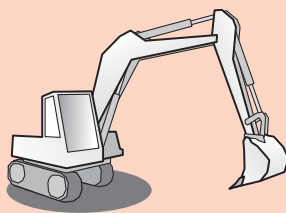
撤去費用は無料ですので、希望する方は期限までにお申し込みください。

▷対象 東日本大震災で被災した損壊家屋など
▷申し込み方法 町建設課に備え付けの申出書、土地所有者の同意書に必要事項を記入し提出(印鑑が必要です)

※申出書の様式については、町ホームページ(<http://www.town.yamada.iwate.jp/>)でもダウンロードできます。

▷申込期限 ▶織笠・船越地区…2月20日 ▶大沢・山田地区…5月30日

◆申込先・問い合わせ 町建設課都市整備第1チーム(内線242、243) へどうぞ。



空手道世界大会で大活躍



(写真左から) 富士美咲さん、富士優くん、富士尚斗くん

11月22日から24日の3日間、オーストラリア・シドニーにおいて国際松濤館空手道連盟第11回世界大会が開催されました。43カ国1地域から強豪が集まる同大会に、東日本大震災被災地枠として本町から富士優くん(大沢小6年)、富士尚斗くん(同小6年)、富士美咲さん(山田中1年)の3人が出場。激戦の末、富士尚斗くんが見事準優勝に輝きました。富士尚斗くんは「一生懸命がんばったので、世界2位という結果が出せてうれしいです」と喜びをかみしめていました。富士優くん和富士美咲さんも「世界の人たちと試合などで交流できてよかった」と異国の地での大会を満喫しました。



まちで出会ったかわいい笑顔

こころの健康電話 相談を開催します

◎第14回「こころの健康電話相談」

岩手県臨床心理士会では「相談してみませんか—家庭のこと、学校のこと、職場のこと—」と題し、こころの健康電話相談を開催します。職場や学校、家庭のことで悩む事のある方は、ぜひこの機会にご相談ください。

▷日時 1月27日(日)
午前9時～午後5時
▷相談電話番号 ☎019-604-2005

◆問い合わせ 岩手県臨床心理士会(ファクス019-694-2321) へどうぞ。

優良勤労青少年 表彰推薦を募集

宮古地域雇用対策協議会では、勤労青少年の勤労意欲の向上と職業人や社会人として健全に成長するための模範となる、宮古地区勤労青少年表彰の推薦を募集します。事業所内に対象者がいる場合は、積極的に申し込みたいください。

▷表彰推薦対象 平成24年12月1日現在で満25歳未満の人のうち▶高等専門学校や短期大学、大学を卒業していない▶同じ事業所に3年以上勤務している▶勤労意欲が旺盛で職場において先輩や同僚から信頼されている▶同じ事業所に永続的に就業見込みである▶過去に同一の表彰を受けたことがない——人が対象となります。

▷推薦数 同一事業所で2人以内とすること

▷推薦申込期限 1月31日

◆申込先・問い合わせ 宮古地域雇用対策協議会(☎63-8609) へどうぞ。

介護家族のための リフレッシュ教室

▷開催期間 ▶第1回…1月24日(木)▶第2回…1月31日(木)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 保健センター
▷内容 ▶第1回…講話「認知症の介護体験、私の場合」、交流▶第2回…講話「介護する人の心とからだリフレッシュ」、リラクゼーションの実技、交流
▷申込期間 1月4日～22日
◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(町国保介護課内☎82-3136) へ。

赤羽根スキー場の リフトを無料開放

遠野市では、冬期間の小中学生の体力向上および体力づくりの一環として、遠野市赤羽根スキー場のリフト料金を無料にします。ぜひこの機会にご来場ください。

▷無料日時 3月10日まで毎週土曜日の午前9時～午後1時
▷対象 小・中学生
※保護者の同伴が必要です。

▷内容 リフト利用料の免除
◆問い合わせ 遠野市生涯学習スポーツ課(☎0198-62-4413) へどうぞ。

県内就職希望の 学生に就職説明

◎いわて就職ガイダンス

▷日時 1月19日(土)
午後0時半～5時
▷場所 岩手産業文化センター・アピオ(滝沢村)
▷内容 ▶参加企業からの会社説明▶盛岡公共職業安定所・ヤングハローワークによる就職相談および利用登録の説明▶参加市町村による地域生活情報▶その他参加団体による各種職業相談——など

◆問い合わせ 公益財団法人ふるさといわて定住財団(☎019-653-8976) へどうぞ。

消防設備士の試験 2月に実施します

◎消防設備士試験

▷期日 ▶第3回…2月23日(土)▶第4回…2月24日(日)
▷試験種別と時間 ▶甲種(第4類を除く)と乙種(第4、7類を除く)…午前9時～▶甲種(第4類)と乙種(第4、7類)…午後1時40分～
▷場所 ▶第3回…盛岡市▶第4回…奥州市
▷願書の配布場所 山田消防署
▷願書受付期間 ▶電子受け付け…1月4日～13日(午後5時まで)▶郵便受け付け…1月7日～16日(当日消印有効)
◆問い合わせ 財団法人消防試験研究センター岩手県支部(☎019-654-7006) へ。

介護施設あお空で 現地見学会を開催

あお空グループホーム山田では、開所前に現地見学会を開催します。参加希望の方は、直接会場にお越しください。

▷日時 1月12日(土)
午前9時半～午後4時
▷場所 あお空グループホーム山田(山田19-51-1・関口神社付近)

◆問い合わせ (有)介護施設あお空(☎63-5519) へどうぞ。

就農希望の方に 相談会開きます

宮古農業改良普及センターでは、新たに農業経営を開始したい方を対象に「みやこ地方就農相談会」を開催します。

▷日時 2月1日(金)
午後1時～3時
▷場所 宮古地区合同庁舎1階第3会議室(宮古市五月町)
▷申込期限 1月25日

◆申込先・問い合わせ 宮古農業改良普及センター(☎64-2220) へどうぞ。

東日本大震災の 津波体験記募集

山田町東日本大震災を記録する会では、東日本大震災の津波体験を募集します。津波被害の貴重な資料とするため、ぜひ皆さんの思いをご応募ください。※原稿については、事務局において調整・添削する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▷応募要件
①原稿枚数 400字詰め原稿用紙で3～5枚(1,200～2,000字)

※ワープロ原稿も可能です。

②題名 指定なし

③記名 原稿末尾に平成23年3月11日当時の職業、住所、勤務場所、年齢を記入

※匿名の原稿は受け付けません。

▷応募方法 原稿をホチキスとして封筒に入れ、封筒の左隅に「津波体験記」と記載し郵送

※聞き書きを希望の方は、町生涯学習課文化係・川向(内線622)にご連絡ください。

▷募集期間 1月1日～3月31日

◆応募先・問い合わせ 山田史談会内「山田町東日本大震災を記録する会」(〒028-1392 山田町八幡町3-20山田町中央公民館内・内線622) へ。

忙しい年末年始は 労働災害にご注意

岩手労働局では、寒冷による降雪・凍結などと年末年始の慌ただしさが重なり労働災害の増加が懸念されることから、1月31日まで「安全・安心・家族の笑顔 願いはひとつ 年末年始も無災害」をスローガンに「平成24年度いわて年末年始無災害運動」を実施しています。皆さんで冬季特有の寒さや雪などによる労働災害を防ぎましょう。

◆問い合わせ 宮古労働基準監督署(☎62-6455) へどうぞ。

大杉神社神輿会から 募金へのお礼



大杉神社神輿会では、大杉神社の神輿修復を行うために寄付を募ってまいりました。皆さんが震災で大変な中でありながら、205万4,150円（12月19日時点）の温かいご支援をいただきました。感謝申し上げます。1年でも早く本当の山田の祭りを行えるように皆さんのお力添えを糧に頑張っていきたいと思います。今後とも見守っていただければ幸いです。

大杉神社神輿会会長 上林善博

11月25日に瀬磯海岸にてアワビ漁を撮影しました。
幕の内弁当（船越・24）



瀬磯海岸での鮑漁①



瀬磯海岸での鮑漁②

わたしの一枚

鮭まつり

師走の風物詩、織笠川の鮭まつりが震災などで途絶えていましたが、12月9日、織笠河川公園を会場に「山田の鮭大漁祈願まつり」

食堂で甘酒とハラコうどんをおいしく食べながら、婦人部の皆さんが働いている姿をみて、過去となった活動をなつかしく思った。大橋を歩きながら、風のよい山田湾にぼっかり浮いて見える大島と小島を眺め、震災

性をもっていることを感じました。食で甘酒とハラコうどんをおいしく食べながら、婦人部の皆さんが働いている姿をみて、過去となった活動をなつかしく思った。大橋を歩きながら、風のよい山田湾にぼっかり浮いて見える大島と小島を眺め、震災

みんなのスペース

皆さんから寄せられたお便りや作品を紹介します。「広報やまだ」の感想などもお寄せください。

が開催されうれしく思いました。天候にも恵まれ会場には食堂、野菜や魚コーナーなどがあり買入人たちにぎわっていました。生け簀には威勢よく泳ぎまわる鮭、のんびり泳ぐ鮭あり。目前で眺めながら、人間とおなじ性をもっていることを感じました。

あわび漁

菊地 サカエ（織笠・77）

寒い北風の吹く師走。いつもなら盛漁期なのにはかどらない秋サケ漁。海流の変化が、津波による海の地形の変化かも知れない。そんな中で唯一の救いは、今盛んなアワビ漁。こころは割合と豊漁に近いようだ、年の瀬を迎える漁家のボーナスと言っても良いだろう。でも気温氷点下の海へ、夜の明けやらない内

に出漁して7時操業開始のサイレンの合図から10時まで長い竿をあやつり1本力ギで一つ一つ採る作業。腕のいい人と悪い人を比べれば雲泥の差がある。魚市場の集荷場に着くまでは自分が大漁の方かな、など自分満足で来てみれば、他の人の大漁を見て聞いてびっくり仰天。でも他人の大漁より自分の漁が大漁と自分を和ませて帰宅し、そろっと伝票を母ちゃんに渡して次回の開口にはどこの漁場にしようか。大沢川はいいべえか隠し畑かと、計画を練り一杯晩酌を楽しんで床に入る。お休みなさい。

西館 隆（船越・？）

作品を募集中！ イラスト 写真 文芸 投書

◆投稿規定 ▶住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、ペンネーム・匿名での掲載を希望する方はその旨を付け加えてください ▶営利・政治的活動を目的としたものや特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載しません ▶400字を超える投書は添削することがあります ▶写真は町内で撮影したもので、1枚（プリントまたはデータ）にタイトル、コメント（30字程度）を添えて、郵送、持参またはEメール（info@town.yamada-aiwate.jp）で応募ください。

◆あて先・問い合わせ 〒028-1392（住所不要）山田町役場総務課情報係（内線417）へどうぞ。

やまだ文芸広場

大根を抜きたる穴につまづきて

五体感覚鈍くなりけり

幾除夜の百と八つの鐘をきき

私の煩悩静まりかえる

内館 洋一（飯岡・69）

笑で初まり、
健康に氣を付け一笑懸命

佐藤 啓子（山田・？）



甲斐谷 陽平さん（山田・22）

会に出場しました。今後自己ベストを出せるように頑張ります」とプライベートでも努力は欠かしません。今後の抱負を尋ねると「仕込みから出来上がりまで、全て任されるようになりたいです」と、力強く話しました。

菓子作りへの情熱を胸に

「おおざっぱでめんどくさがりな性格ですが、仕事には一切持ち込まず、おいしい菓子をしっかりと作るように心掛けています」と笑顔で話すのは、甲斐谷陽平さん。町内の菓子屋「くりっく屋菓子店」の若き三代目として日夜、菓子作りにはげんでいます。

小学生のころから菓子作りの手伝いをしてきた甲斐谷さん。作業場に立ち始めたのは高校卒業後の19歳からです。「今まで手伝いだけだったのですが、実際に仕事してみると自分で作り、商品として店に出す責任が沸いてきました。おいしい菓子を作る」と心に決め、味はもちろんですが、形なども商品の一部として妥協はしませんと、真剣なまなざしから菓子作りへの情熱が伝わります。

そんな甲斐谷さんの息抜きはランニング。小学校から高校まで陸上競技漬けの毎日で、現在でも時間を見つけては自主トレーニングをしています。「こ

としはリレー種目で県民体育大



山田町

フォトコンテスト開催 山田を撮りつくせ

山田町社会福祉協議会では、「私の好きな山田町」をテーマとしたフォトコンテストを開催します。

▷テーマ 「私の好きな山田町」

▷募集部門

①16歳以上の部

- ・人物部門（家族、働く人、山田の祭り、子ども、友だちなど）
- ・風景部門（オランダ島、山田の海、山田がわかる風景など）

②16歳未満の部

- ・自由写真部門（撮影者が対象に何かを感じた1枚）

▷撮影対象 本町の全域（人物・モノ・風景など）

▷応募規定

①六切りまたはA4（デジタルデータも可能）

※ネガ、ポジフィルム、組写真での応募はできません。

②他のコンテストで受賞していない作品であること

③平成25年2月28日から3年以内に撮影された写真であること

④3枚まで応募可能

⑤全ての応募作品の裏面に▶応募者の出身都道府県▶



募者の氏名▶作品タイトル▶撮影場所の詳細——を記載してください。（デジタルデータの場合はメールに記載のこと）

▷応募方法 山田町社協復興支え愛センターに作品を持参か郵送、メールしてください。

▷表彰 部門ごとにグランプリ1点、準グランプリ2点、入賞3点のほか副賞あり

▷発表 4月1日

▷応募期限 2月28日（当日消印有効）

◆応募先・問い合わせ 山田町社協復興支え愛センター（〒028-1341岩手県下閉伊郡山田町八幡町12-9日山田病院3階 ☎77-3262 / Eメール：vc4@yamada-shakyo.or.jp）へどうぞ。

今月の1コマ



町役場を見学に来た轟木小児童ら(11月28日)

おめでた・おくやみ

11月届け出分(敬称略)

〔出生〕()は保護者と性別

▷大沢 城間伶緒(健吾・女)、湯澤依路(雅隆・女)

▷豊間根 川端優那(裕人・女)、勝山祐哉(忠親・男)

〔結婚した二人〕()は住所

篠澤寿美(織笠)・佐藤樹里(矢巾町)

横田尊法(織笠)・伊藤早苗(北上市)

川戸和人(金ヶ崎町)・佐藤友紀(山田)

鈴木慶之(大沢)・上澤支保子(大沢)

黒沢和也(田の浜)・三田地雅子(境田町)

野田尚昭(大浦)・瀬川由紀子(荒川)

〔死亡〕()は年齢

▷山田 阿部テツ(87)、伊藤玉子(87)、佐藤栄一郎(91)、佐藤善男(89)、米澤忠行(76)

▷船越 菊地フサ(88)、西川エク(93)、佐々木勝富(69)

▷織笠 貫洞正(74)、沼崎不二子(92)

▷大沢 白内郁朗(82)、上澤正雄(91)

町民のうごき

(11月1日～30日)

▷出生……5人 ▷転入……29人
▷死亡……16人 ▷転出……44人

▷人口…17,235人(今月減26人)
男…8,331人 女…8,904人

▷世帯数………6,748世帯

◆流行の兆しを見せるウイルス性胃腸炎。予防対策を掲載した12月15日号の編集集中に、どのようなものか体験すべく私も流行に乗ってみました。…あんな思いはもうたくさんです(泣)正

◆新春インタビューで皆さんの抱負を伺いながら、自分も考えてみました。「数年言い続けている「ダイエツ」です。応言を卒業することです。

援よろしく願います。



「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ(植物油)を使用しています。

※敬称略、()内は地区名・保護者・性別です。



田中幸樹
(北浜町・忠良・男)



佐藤心音
(飯岡・新一・女)



福士結衣
(山田・秀一・女)



白石羽唯
(飯岡・健・女)



尾形碧依
(豊間根・知之・女)



斎藤ひら
(荒川・博樹・女)



上野維月
(大沢・亮・男)



広田暁
(石峠・政彦・男)



丸山蒼空
(石峠・勝正・男)



湊咲来
(豊間根・修平・女)

第26回宮古下閉伊高校芸術展

芸術の大海～僕はどこまでも行ける～

▷日時

・1月18日(金) 午後3時～5時半
・1月19日(土) 午前10時～午後5時半
・1月20日(日) 午前10時～午後3時

▷場所 宮古市中央公民館分館(宮古市保久田7-22)

▷内容 ▶美術▶書道▶写真▶放送▶華道

▷参加校 ▶山田高校▶宮古高校▶宮古高校定時制▶宮古北高校▶宮古商業高校▶宮古水産高校▶宮古工業高校▶宮古恵風支援学校▶岩泉高等学校——の各県立高校が出展します。

◆問い合わせ 岩手県高等学校文化連盟宮古支部(☎0194-22-2720) へどうぞ。

